

令和4年12月14日
デイサービスセンターくえすと南安倍
株式会社 Clife
代表取締役 平野陽介
管理者 由良尚美

デイサービスセンターくえすと南安倍 運営推進会議 運営報告

新型コロナウイルス感染症に配慮し、令和4年12月の運営推進会議開催を見送り、以下の通り報告をさせていただきます。

議事

- 1, 利用状況
- 2, 職員の状況
- 3, 活動状況
- 4, 内部研修

1, 利用状況（令和4年11月30日現在）

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
人数	14名	12名	8名	3名	1名

男性：28名

女性：10名

ご利用者様の傾向

- ◎大規模デイでは自分から活動がしにくいという方がご利用になりました。
当デイは定員18名（実参加10～15名）の地域密着型通所介護の為、一人当たりの職員数の比率が高いという特徴があり、大人数が苦手といった方でもご利用しやすいのかと思います。
- ◎認知症、神経難病、整形疾患（圧迫骨折等）、など疾患から障害を持たれ介護を必要とされるようになった方が多いです。
- ◎強制されないで、自分のペースで運動や活動をしたいというご希望が多いです。
- ◎ご利用前に、デイサービスへのあまり良くない印象をお持ちの方がいらっしゃいました。（幼稚園みたいな事をする。どんよりした暗い印象。介護される人等）来てみたら思っていたのと違った、とおっしゃりご利用になっています。
特に初めての介護保険利用で、デイサービスや入所施設に対しての思い込みは

皆様あまり良くない方向へお持ちの傾向があるかと思えます。
「まだ、自分は行く程じゃない」等。

2, 職員の状況

理学療法士：2名 看護師：2名
介護福祉士：4名 介護職：1名

3, 活動状況

令和4年

7月28日 利用希望者増の為、月・木・金・土曜日の
定員を15名へ変更
9月21日 利用希望者増の為、火・水曜日の定員を15名へ変更
月～土曜日の定員が15名となりました。
10月21日 利用希望者増の為、月～土曜日の定員を18名へ変更
地域密着型デイサービスの最大定員が18名ですので、
これ以上の定員になる事はありません。

○日々の活動

午前

身体を動かして頂く事をメインとして取り組んで頂いております。
転倒をしないように、外出ができるように、ご家族の介護負担が軽くなるように
など人によって目標は異なり、お体の状態も異なりますので、種類や負荷量をそ
の方に合わせて取り組んで頂いております。

午後

お食事のあとは、皆様が興味をもって取り組んで頂ける活動を支援させて頂いて
います。
人によって、将棋・囲碁・塗り絵・木工作業・創作活動・脳トレ・運動・料理
など興味の方向は様々です。午後の活動の様子を写真にまとめてありますので、
ご覧ください。

○スマホアプリの活用

ご利用者様、ご家族様とのやり取りに『LINEWORKS』を使い始めました。
これは一般的に普及しているスマホアプリの『LINE』のビジネス用のアプリで、
通常のLINEとそのままトークが出来、ご利用者様・ご家族様の利用に際しての
ハードルが低いのが特徴です。
簡単にメールのやり取りが出来、写真も送れる為、情報のやり取りが簡易になり

ました。ケアマネージャー様ともLINEでのやり取りをしており、情報共有がしやすくなっております。

また、ビジネスユースのアプリなのでセキュリティも強化されているとの事で、安心して使用出来ています。

スタッフ間の情報共有や先の予定の管理などにも利用しています。

LINEの使用状況などに応じてお声掛けさせて頂いております。

- 特殊詐欺が増えており、様態が変わってきている事からご利用者様へ注意喚起を行いました。現在の被害報告件数や金額、手口についてまずご紹介しました。自分の携帯を持っていない方や日頃電話に出る事のない方もいらっしゃいましたが、被害額や件数の増加に興味を示されておりました。また、詐欺内容も巧妙になっており、ご家族の職場の人間に成りすます事や単独ではなく複数人で話を持ち掛けてくる為、「自分は大丈夫」という先入観を持たないよう事、ご自身だけではなく、ご家族とも特殊詐欺についてのお話をして頂くようお願いしました。こういった注意喚起は、今後もその時の話題を取り入れて続けて行きたいと考えています。

今後の活動予定

家族会の実施、イベント（⇒感染症の状況を見ながら計画しています。）

取組状況の見える化（現在インスタグラムとHPで発信しておりますが、使っておられない方もいらっしゃるの、そういった方への発信について検討しております。）

◎コロナウイルス感染予防対策

マスク着用、手指消毒、施設内・送迎車両消毒・換気。

CO2センサーによる換気状況の監視。

ご利用日朝、自宅での体温測定と体調不良時（本人・家族）のご利用控え。

個別もしくは少人数の複数グループでの活動。

歌唱活動は控えていますが、少人数で口ずさむようなシーンについては換気を行い特に中止にはしないようにしました。

4、内部研修

各回担当者を決めて、資料作成から発表まで行っています。

専門職種により特異な分野や気になる事などが異なる為、それぞれの知識の共有や深堀ができています。今後も、広く深く研修を続けていく予定です。

- ◎R4.6.29 移動・移乗の実践技術
- ◎R4.7.27 感染症対策
- ◎R4.8.31 送迎車の取扱いについて
- ◎R4.9.28 ケアプランと介護計画書